

平成27年2月定例会 請願文書表 文教厚生委員会〔審査用〕

<保健福祉部・病院局関係> 継続分

受理番号	受理年月日	件名・要旨 (紹介議員氏名)	提出者 住所氏名
5	平成23 6.15	<p>『身体障害者3級（在宅酸素療法）に対する健康保険料負担金の補助・免除について』</p> <p>在宅酸素療法者（身体障害者3級）に係る医療費保険料負担金の、県による助成・免除について配慮願いたい。</p> <p>(北島勝也 木南征美 樫本 孝 川端正義 岡 佑樹 岸本泰治 喜多宏思 笠井国利 岡本富治 丸若祐二 寺井正邇 藤田元治 藤田 豊 杉本直樹 西沢貴朗 南 恒生 元木章生 嘉見博之 重清佳之)</p>	<p>全国低肺機能者 団体協議会徳島 O₂会 会長 安井 慶一</p>

29	平成24 6.13	<p>『無料低額診療事業について』</p> <p>無料低額診療事業に関し、次の事項が実現されるよう配慮願いたい。</p> <p>のうち、</p> <p>① 国に対して、保険薬局でも無料低額診療事業が実施できるよう、要請すること。</p> <p>(古田美知代 達田良子)</p>	<p>徳島県民主医療 機関連合会 会長 今井 正雄</p>
----	--------------	--	---

[請願第39号・71号は関連のため一括審査]

39	平成24 11.15	<p>『公費負担にもとづく最低保障年金制度の創設について』</p> <p>公費負担にもとづく最低保障年金制度の一日も早い実現を求める意見書を国に提出願いたい。</p> <p>(古田美知代 達田良子)</p>	<p>全日本年金者組 合徳島県本部 執行委員長 吉本 茂則</p>
71	平成26 11.28	<p>『最低保障年金制度の実現について』</p> <p>最低保障年金制度の実現にむけた検討をはじめよう求める意見書を国に提出願いたい。</p> <p>(古田美知代 達田良子)</p>	<p>徳島県社会 保障推進協 議会 会長 井上 尚</p>

[請願第51号・70号は関連のため一括審査]

51	平成25 11.26	<p>『安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員について』</p> <p>安全・安心の医療・介護実現のための看護師等の大幅増員・夜勤改善を図るため、次の事項を求める意見書を国に提出願いたい。</p> <ol style="list-style-type: none">① 看護師など「夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、勤務間隔12時間以上、週32時間以内」とし、労働環境を改善すること。② 医師・看護師・介護職員などを大幅に増やすこと。③ 国民（患者・利用者）の自己負担を減らし、安全・安心の医療・介護を実現すること。 <p>(古田美知代 達田良子 長池文武)</p>	徳島県医療労働組合連合会 執行委員長 津川 博美
70	平成26 11.18	<p>『安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員について』</p> <p>安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員について、次の事項を求める意見書を国に提出願いたい。</p> <ol style="list-style-type: none">① 看護師など「夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、週32時間以内、勤務間隔12時間以上」とし、労働環境を改善すること。② 医師・看護師・介護職員などを大幅に増やすこと。③ 国民（患者・利用者）の自己負担を減らし、安全・安心の医療・介護を実現すること。④ 費用削減を目的とした病床削減は行わず、地域医療に必要な病床機能を確保すること。 <p>(古田美知代 達田良子)</p>	徳島県社会保障推進協議会 会長 井上 尚
55	平成26 2.12	<p>『「徳島県情報アクセス・コミュニケーション保障条例（仮称）」の制定について』</p> <p>手話等が音声言語と対等の言語であることを広く県民に普及し、聴覚障がい者を含むすべての県民が等しく情報にアクセスでき、コミュニケーションが保障されるよう、次の事項について配慮願いたい。</p> <p>のうち、</p> <ol style="list-style-type: none">① 環境整備と啓発を目的とした「徳島県情報アクセス・コミュニケーション保障条例（仮称）」を制定すること。 <p>(木南征美 嘉見博之 岡田理絵 長尾哲見)</p>	聴覚障害者制度改革推進徳島本部 本部長 平 光江

72	平成26 11.28	<p>『さらなる年金削減の仕組み「マクロ経済スライド」の廃止について』</p> <p>さらなる年金削減の仕組み「マクロ経済スライド」の廃止を求める意見書を国に提出願いたい。</p> <p>(古田美知代 達田良子)</p>	<p>徳島県社会保障 推進協議会 会長 井上 尚</p>
----	---------------	--	--

73	平成26 11.28	<p>『県民が安心できる医療・介護制度の充実について』</p> <p>県民が安心できる医療・介護制度の充実に関し、次の事項が実現されるよう配慮願いたい。</p> <p>① 県は病床を削減することなく、県民が安心できる「地域医療ビジョン」を策定するために、検討段階から県民と医療機関に公表して、意見も取り入れること。</p> <p>② 地域によって医療や介護の供給体制に格差が生じないようにすること。</p> <p>③ 県は市町村との連携を強め、介護認定者と介護事業所に不利益が生じないように、具体的な支援策を講じること。</p> <p>④ 県は国に対して改善を求める具体的な取組みをすすめること。</p> <p>(古田美知代 達田良子)</p>	<p>徳島県保険医協 会 理事長 古川 民夫 外1654名</p>
----	---------------	--	---

75	平成26 12.1	<p>『国民健康保険の広域化に反対し、国庫負担の復元を求めることについて』</p> <p>国民健康保険の広域化に反対し、国庫負担の復元を求めることに関し、次の事項を求める意見書を国に提出願いたい。</p> <p>① 国庫負担を従前の負担割合に計画的に復元すること。</p> <p>② 国保の運営責任の広域化(都道府県単位での統合)は行わないこと。</p> <p>(古田美知代 達田良子)</p>	<p>徳島県社会保障 推進協議会 会長 井上 尚</p>
----	--------------	---	--

<保健福祉部・病院局関係> 新規分

受理番号	受理年月日	件名・要旨 (紹介議員氏名)	提出者 住所 氏名
78	平成27 2.6	<p>『年金積立金の安全かつ確実な運用について』</p> <p>年金積立金の安全かつ確実な運用に関し、次の事項を求める意見書を国に提出願いたい。</p> <p>① 年金積立金は、厚生年金保険法等の規定にもとづき、専ら被保険者の利益のために、長期的な観点から安全かつ確実な運用を堅持すること。</p> <p>② これまで安全資産とされてきた国内債券中心の運用方法から、株式等のリスク性資産割合を高める方向での急激な変更は、国民の年金制度に対する信頼を損なう可能性があり、また、国民の財産である年金積立金を毀損しかねないため、行わないこと。</p> <p>③ G P I Fにおいて、保険料拠出者である労使をはじめとするステークホルダーが参画し、確実に意思反映できるガバナンス体制を構築すること。</p> <p>(臼木春夫 庄野昌彦 黒崎 章 松崎清治 古田美知代 達田良子 森本尚樹 長池文武)</p>	<p>日本労働組合総連合会徳島県連合会 会長 河村 和男</p>

79	平成27 2.6	<p>『徳島県難病相談支援センターについて』</p> <p>徳島県難病相談支援センターに関し、次の事項について配慮願いたい。</p> <p>① 難病相談支援センターの専門相談員の充実と機能強化を図ること。</p> <p>② 設置にあたっては既存の患者会との連携強化を図ること。</p> <p>(岡本富治 杉本直樹 川端正義 樫本 孝 丸若祐二 岸本泰治 北島勝也 西沢貴朗 藤田 豊 喜多宏思 笠井国利 井川龍二 寺井正邇 藤田元治 木南征美 南 恒生 元木章生 嘉見博之 来代正文 岩丸正史 須見一仁 岡田理絵 中山俊雄 重清佳之 森田正博 臼木春夫 庄野昌彦 黒崎 章 松崎清治 古田美知代 達田良子 長尾哲見 大西章英 森本尚樹 岡 佑樹 長池文武)</p>	<p>とくしま難病支援ネットワーク 会長 近藤 宏</p>
----	-------------	--	---------------------------------------